



環境未来都市 北九州市

平成30年度

北九州市 企業立地 のご案内



北九州市産業経済局企業立地支援課

〒803-8501 福岡県北九州市小倉北区城内1-1
TEL. 093-582-2065 FAX. 093-582-1202
ホームページアドレス ● <http://kitakyu-kigyorichi.jp/>



北九州市港湾空港局計画課

〒801-8555 福岡県北九州市門司区西海岸1丁目2-7
TEL. 093-321-5988 FAX. 093-321-5915
ホームページアドレス ● <http://www.kitaport.or.jp/>



北九州市東京事務所 (首都圏企業立地支援センター)

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1
(東京交通会館 6F)
TEL. 03-6213-0093 FAX. 03-6213-0090



北九州市大阪事務所

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-1-45
(新大阪八千代ビル8F)
TEL. 06-6335-7424 (FAX同)



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

北九州市印刷物登録番号
第1713065B(H30.3)



ごあいさつ

北九州市長 北橋 健治



アジアの玄関・北九州市は、 様々な優位性を活かし、 企業活動を力強くサポートいたします。

北九州市は、1901年、官営八幡製鐵所の操業開始以降、モノづくりの街として、日本の経済成長を支えてきました。その伝統あるモノづくりのDNAと産業インフラに加え、BCP(事業継続計画)に最適な低災害リスクエリアという優位性を活かし、積極的な企業誘致を行っています。

昨年は、「ミニワールドスタジアム北九州」やリニューアルした美術館のオープン、大型クルーズ船の寄港や国際定期航空路線の増便などにより、外国人観光客を含む多くの方々に本市を訪れていただき、まちの彩りがより豊かになりました。

また、今年2月には、北九州市の誕生から55周年を迎えました。文化芸術、スポーツ、健康づくりなどのまちのにぎわいを生む記念事業を行うとともに、「住みよさ」を更に実感できる、にぎわいと活力に溢れる元気な北九州市を目指してまいります。

産業振興においては、国家戦略特区による介護ロボット等を活用した先進的介護の実証や、響灘での洋上風力発電拠点化など、ものづくりや環境といった強みを活かした事業をより強力に進めるとともに、中小企業の事業承継や生産性向上への支援を行い、働く場が元気になるよう尽力します。さらに、昨年締結したフィリピンのダバオ市との環境姉妹都市(グリーン・シスター・シティ)提携を機に、官民連携による都市インフラシステムの輸出を更に進め、地域経済の活性化に結びつけます。また、「ウーマンワークカフェ北九州」や「シニア・ハローワーク戸畑」などの女性や中高年齢者の活躍を支援する取組に加え、若者の地元就職や九州圏からの市内就職促進、第二新卒やセカンドキャリア、外国の高度人材などの市内企業への就業支援など、多様な働き手が活躍できる社会を作っていきます。

本市の持つ優位性に加え、新たなことにも積極的にチャレンジし、企業と従業員の皆様にとって魅力と可能性を感じてもらえるような都市の実現に取り組んでいます。

引き続き、多様な立地ニーズに応えられる各種立地優遇制度を用意し、企業の皆様の進出を支援することはもちろん、進出後も円滑なビジネス展開や人材確保等のご要望に応じてまいります。

北九州市について

ごあいさつ	1
ほどよく都会で ほどよく田舎 子育てもくらしも楽しく快適 北九州市、住みやすさ向上中!	2
最高のロケーション	3

物流インフラ

本州と九州を繋ぐ、交通の“要”	4
充実した物流インフラ	5・6
太刀浦・ひびきコンテナターミナル	7
フェリー・RORO船輸送網・貨物鉄道輸送網	8
北九州空港	9

北九州市の優位性

ものづくりの街	10
完成車メーカーに囲まれる北九州市	11
人材の安定的確保	12
北九州学術研究都市	13・14
北九州市国家戦略特区	15
環境未来都市／海外水ビジネスの推進	16

豊富な産業用地

ニーズに対応した産業用地	17・18
マリナクロス新門司	19・20
響灘地区	21・22
響灘臨海工業団地	23・24
ひびき灘開発(株)用地	25
新日鐵住金(株)用地	26
北九州学術研究都市	27
サイエンスパーク	28
北九州空港跡地産業団地	29
酒本商事(株)用地／ 若築建設(株)用地	30
三菱ケミカル(株)黒崎事業所用地／ 旭硝子(株)北九州事業所用地	31

行政のバックアップ

ワンストップによる行政のバックアップ	32
ロボット導入支援事業／ 地元製品街かどショールーム事業／ 工業用水道・上下水道事業	33
充実した補助メニュー	34

ほどよく都会で ほどよく田舎 子育てもくらしも楽しく快適 北九州市、住みやすさ向上中!

「住みたい田舎ベストランキング」大きなまち、 総合部門 1位!

宝島社『田舎暮らしの本』平成30年2月号、「2018年版 住みたい田舎ベストランキング」人口10万人以上の大きなまちで北九州市は総合部門で1位となりました(シニア世代部門でも1位)。北九州市は、「子育てしやすい環境」「多様な雇用」「医療・介護が充実」等、都市機能が充実している一方、「比較的物価が安価」で海や山など自然にも溢れている、都市と田舎のバランスが取れた活き活きと暮らしやすいまちです。

北九州市が選ばれた理由

交通手段が充実したコンパクトなまち

列車やバス等の交通機関が発達しているだけでなく、交通の結節点として、高速道路や都市高速も充実し、更に空港から国内や海外へ容易にアクセスできます。

新しいことに挑戦できるまち

駅近くに若者が集まるコワーキングスペースがある等、新しいビジネスを始める素地が整っています。

充実した医療・介護

北九州市は病院も充実し、介護施設にも恵まれています。

移住支援制度の充実

相談窓口・お試し居住・就職支援・住宅補助を始めた移住支援制度を実施しています。

50歳から住みたい地方ランキング 1位!

宝島社『田舎暮らしの本』平成28年8月号の「生涯活躍のまち」構想を推進する自治体を対象とした「50歳から住みたい地方ランキング」にて、北九州市が1位となりました。「移住者歓迎度の高さ」「地域の高齢者施設で自立した暮らしをサポート」している点で評価されました。

次世代育成環境ランキング 6年連続 1位!

2016年度NPO法人エガリテ大手町による「次世代育成環境ランキング」において、北九州市は6年連続で政令指定都市第1位となりました。「小児医療」「乳幼児保育」「出産環境」「児童養護」「母子父子福祉」の部門で高評価を得て、調査開始から12年間の調査のうち11回、第1位を獲得しています。



北九州市への定住・移住を考えている方を全力で応援!

北九州市すまいるクラブ会員募集中!

会員特典 引越割引 不動産仲介手数料割引 暮らし情報お届け など



北九州ライフ

検索

最高のロケーション

経済成長の著しいアジアの国々。
今、世界中の企業から熱い注目をあびています。
そのアジアの国々と北九州市は、
ご覧の位置関係にあります。
アジアのマーケットをにらんだ生産・物流拠点として
最適なロケーションを有します。



市の基本データ (平成30年2月1日)

- 人口..... 949,141人
- 世帯数..... 428,431世帯
- 面積..... 491.95km²
- 気温(年間平均)..... 16.7℃(平成29年)
- 年間降水量..... 1,604.0mm(平成29年)

出典: 北九州市HP「とうけい北九州」



- アジアの中で北九州市は東京と上海の中心に位置
- 上海までは約1,000kmで東京までと同程度
- 釜山までは230kmで大阪より近い

安定的な操業が可能な都市 北九州市

「北九州市のものづくり」は、筑豊からの石炭と中国からの鉄鉱石の原料調達に優れた地理性や地震等の災害が少なかったことから、官営八幡製鐵所の立地が決定したことに始まりました。1901年に官営八幡製鐵所が操業し、現在に至るまでの1世紀以上もの間、24時間365日ノンストップで稼働しています。

その後、北九州市では、住友金属(現新日鐵住金)・日立金属・黒崎播磨・TOTO・旭硝子・三菱化成(現三菱ケミカル)・安川電機・三井ハイテックなどを中心に日本の高度成長を産業面で支え、近年では、素材型産業からのノウハウを活かした機械・金属加工産業や自動車関連産業、そして環境エネルギー産業等を加え様々な企業が集積しています。

本州と九州を繋ぐ、交通の“要”

高速道路、鉄道、船舶、航空機により各地と繋がり、西日本の物流拠点として最適な立地条件を有します。
平成28年4月に東九州自動車道《北九州—宮崎間》が全線開通し、この区間の移動が大幅に短縮されました。
これにより、北九州市は本州、東九州、西九州の3方向に伸びる高速道路の結節点に位置し、中国・四国を含めた西日本広域エリアの中心となっています。
充実した物流基盤に加え、交通アクセスが更に向上したことで、本市の「物流拠点都市」としてのポテンシャルがますます高まりました。

北九州市から西日本の主要都市までの時間と距離

※小倉南ICから各都市ICまでの時間と距離を表示



ACCESS ●アクセス

フェリー	
【新門司】	
神戸まで.....	12時間
泉大津まで.....	12時間
大阪南港まで.....	12時間
徳島まで.....	14時間
東京まで.....	35時間
【小倉】	
松山まで.....	7時間

JR(新幹線)	
東京駅まで.....	4時間50分
名古屋駅まで.....	3時間
新大阪駅まで.....	2時間10分
博多駅まで.....	15分
熊本駅まで.....	55分
鹿児島中央駅まで.....	1時間35分

飛行機	
東京まで.....	1時間30分
名古屋まで.....	1時間15分
沖縄まで.....	1時間40分

高速自動車道	
【門司ICから】	
東京ICまで.....	11時間
名古屋ICまで.....	8時間
東大阪北ICまで.....	6時間



北九州⇄羽田

スターフライヤー、日本航空の航空便が早朝から深夜まで1日16往復運航しています。

北九州⇄名古屋小

フジドリームエアラインズの北九州⇄名古屋小牧線が、毎日1往復運航しています。75分で到着します。名古屋だけではなく、東海地区への移動に便利です。

北九州⇄那覇

スターフライヤーが期間限定で運航しています。

運航ダイヤなど、詳細は北九州空港ホームページをご覧ください。

北九州空港 検索



充実した物流インフラ

北九州市は、本州と九州の結節点に位置し、本州、東九州、西九州の3方向に伸びる陸上アクセス網が発達しています。また、瀬戸内海と日本海に面した東西2つのコンテナターミナルのほか、フェリー・RORO船、在来船に対応する多彩な港湾施設、24時間運用可能な海上空港や鉄道貨物ターミナルなど、陸・海・空の物流インフラが充実しています。あらゆる輸送モードに対応できるため、Sea & Sea、Sea & Railなど複合一貫輸送も可能です。



1 太刀浦コンテナターミナル

「PORT MOJI」として世界的にも長年親しまれている、西日本有数のコンテナターミナルです。豊富な航路網と地理的優位性を活かし、アジアのゲートウェイとして充実した物流サービスの提供に努めています。



2 ひびきコンテナターミナル

2005年に供用開始し、オーバーパナマックス型の大型コンテナ船も入港可能な大水深岸壁(-15m)を持つ高規格ターミナルです。背後にある広大な産業用地には、物流施設や工場の立地が加速しています。



3 小倉ROROターミナル

韓国・釜山新港と結ぶRORO船が運航されています。韓国発着の貨物に加え、積替え貨物の輸送や内航フェリー航路との接続が可能となります。



4 田野浦ROROターミナル

約2,000台の自動車蔵置能力を有し、中古自動車の輸出基地として、主にニュージーランド、カリブ向け自動車専用船(PCC)が寄港しています。また、RORO船による精密機器の国際輸送拠点としても活用されています。



5 小倉(浅野)フェリーターミナル

都心に近くJRへのアクセスも良く、利便性に優れたターミナルです。四国(松山)へ毎日1便のフェリーが運航されています。



6 新門司フェリーターミナル

西日本最大級のフェリー基地として、関西へ毎日4便、関東(東京)・四国へ毎日1便のフェリーと、名古屋等へ週7便のRORO船が運航されているため、大消費地との多頻度輸送が可能です。



7 北九州貨物ターミナル駅

最新の設備を持つ鉄道貨物駅として、日本全国の駅を結ぶ鉄道輸送の拠点で、貨車に載っているコンテナを本線上の列車から直接積降する着発線荷役(E&S)方式の導入で時間短縮が可能になりました。



8 北九州空港

24時間運用が可能な海上空港です。この利便性を活かし、国内外から時間を問わず、貨物機の受入れが可能です。また、貨物便が運航されており、大型貨物や特殊貨物の輸送に最適です。(貨物便運航:平成30年6月4日~)

豊富な国際定期コンテナ航路網

中国、韓国、台湾を中心にアジア各国の港と密に結びついているのが北九州港です。また、このほかにもフィーダー接続によるネットワークで全世界と結ばれています。

(平成30年4月1日現在)

国名・地域	航路数	便数/月
東南アジア	5	20
台湾	4	16
中国	14	60
韓国	13	100
香港	1	4
計	37	200



太刀浦コンテナターミナル

歴史ある西日本有数のコンテナターミナル。



施設概要

区分	太刀浦 第1 コンテナターミナル	太刀浦 第2 コンテナターミナル
供用開始	昭和54年	昭和62年
岸壁・延長	620m	555m
水深	-12m	-10m
ターミナル総面積	161,500㎡	161,547㎡
コンテナクレーン	4基	3基
ストラドルキャリア	17基	13基
蔵置能力	6,424TEU	4,152TEU
冷凍コンセント	400V×95	400V×96,200V×36

ひびきコンテナターミナル

大型船の寄港に適した大水深岸壁(-15m)を有するコンテナターミナル。



施設概要

区分	ひびきコンテナターミナル	
供用開始	平成17年	
岸壁・延長	350m×2	170m×2
水深	-15m	-10m
ターミナル総面積	39ha	
コンテナクレーン	3基	
トランスファークレーン	7基	
蔵置能力	22,464TEU(4段積み)	
冷凍コンセント	400V×324	

フェリー・RORO船輸送網

環境に優しくモーダルシフトを可能にする輸送網で、東京・関西方面や名古屋などの、大消費地との多頻度輸送が可能。内航フェリーで輸送される貨物量は、北九州港全体の約半分にも及びます。

関東、関西等とのフェリーネットワーク

新門司フェリーターミナル

西日本最大級のフェリーターミナルである新門司からは、関西(大阪南港、泉大津、神戸)へ毎日4便、関東(東京)・四国(徳島)へ毎日1便のフェリーが運航されています。(阪九フェリー・名門大洋フェリー・オーシャントランスにより運航)



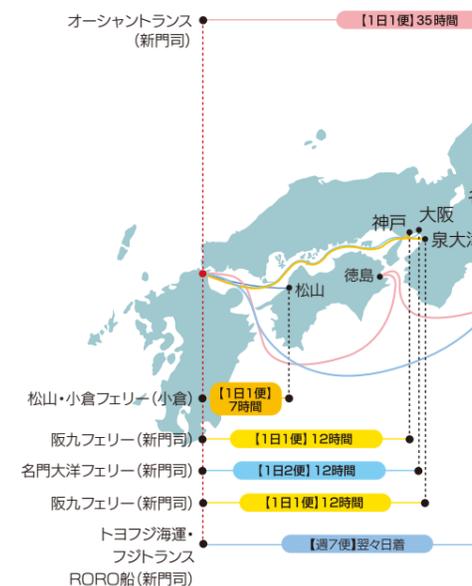
新門司フェリーターミナル

■フェリーの大型化

北九州港の内航フェリー貨物取扱量は、全国第二位を誇っており、さらに平成27年から28年にかけて就航しているフェリー12隻中8隻が大型化し、輸送能力が増強されました。現在、トラックドライバー不足が深刻化する中、フェリー輸送の重要性がさらに高まります。

小倉地区(浅野)

小倉地区からは、四国(松山)へ毎日1便のフェリーが運航されています。(松山・小倉フェリーにより運航)



スピーディーな国際輸送を実現するROROネットワーク

小倉ROROターミナル

「小倉ROROターミナル」からは、韓国・釜山新港と結ぶ国際RORO船が運航されています。韓国発着の貨物に加え、積替え貨物の輸送や内航フェリー航路との接続が可能となります。また、近隣の下関港からは、韓国・釜山港へ毎日、中国・蘇州(太倉)港へ週2便の国際フェリーが運航されています。(関釜フェリー・蘇州下関フェリーにより運航)



小倉ROROターミナル

貨物鉄道輸送網

北九州貨物ターミナル駅

北九州貨物ターミナル駅は、福岡、熊本、鹿児島方面と大分、宮崎方面の結節点となる九州の拠点貨物駅です。

■24時間体制の国内輸送ネットワーク拠点

北九州市の鉄道輸送拠点である「北九州貨物ターミナル」は、本線上の列車から直接積み降ろし可能な「着発線荷役方式」を採用することにより、迅速な荷役作業が可能です。長編成列車(26両)に対し、40ftコンテナ、35トンまでの貨物を扱うことができる駅のひとつでもあり、全国のコンテナ取扱駅との豊富なダイヤにより、国内貨物輸送のネットワーク化を実現しています。

■環境にやさしい鉄道貨物輸送

大型海上コンテナ専用ホームを有する北九州貨物ターミナル駅では、アジアから海上距離が短い北九州港の特性を生かした「Sea&Rail」が行われています。トラックのCO₂排出量の約10分の1といわれる鉄道輸送により、環境負荷を軽減する輸送を実現します。

北九州空港

九州で唯一、24時間運用が可能な海上空港

北九州空港は、九州で唯一、24時間運用が可能な海上空港です。早朝から深夜までの貨物輸送に対応した九州・西中国エリアの航空貨物拠点として、新たなビジネスチャンスの構築が可能です。



国際貨物定期便

ANA Cargoによる貨物定期便が週5便で運航されます(平成30年6月4日~)。北九州空港を深夜に出発することで、同日早朝には中国・アジアの6都市に高速輸送することができます。また、貨物専用機での運航のため、大型貨物や特殊貨物の輸送に最適です。

- 運航時間 北九州空港 23:10着/00:40発 (毎週月曜日~金曜日)
- 運航機材 B767-300F(貨物専用機)
- 運航先 北九州 → 那覇 → 中国・アジア6都市 (ソウル、上海、香港、台北、バンコク、シンガポール)



ANACargo提供

国際貨物チャーター便

国際貨物チャーター便が月1便以上の頻度で就航しています。これらのチャーター便は各エアラインの拠点となるハブ空港に接続しており、世界各地への輸送が可能です。国際貨物上屋にはカーゴハンドリングシステムを導入し、冷凍冷蔵コンテナも備えています。また、大型貨物専用機に対応できるGSE機材も取り揃え、あらゆる航空貨物の輸送に適した環境を整えています。

- 就航エアライン/ 日本貨物航空、アトラス航空、大韓航空、シンガポール航空、ボルガ・ドニエプル航空



大型貨物用エプロン

北九州空港には、九州では唯一の大型貨物用エプロンが備えられています。このエプロンには、前方に広く荷役作業スペースが設けられており、全長の長い大型貨物の輸送では機首部分からの貨物搭載(ノーズオペレーション)を行うことができます。



国内便

羽田旅客便(スターフライヤー、日本航空)が早朝から深夜まで運航されており、ペリー(貨物室)を利用した貨物の輸送を行っています。スターフライヤーでは、国際貨物の転送も行っていきます。



三菱航空機提供

MRJの試験飛行などでの活用

三菱重工業は、北九州空港を活用し、MRJの量産機の飛行試験を行うことを計画しています。



三菱航空機提供

ものづくりの街

115年以上にわたり、日本の産業拠点として発展した歴史から自動車、半導体、素材・部品等を中心とした産業が集積・高度化しており、近年注目されている環境・エネルギー産業も多く立地しています。



環境・エネルギー関連

- ㈱アットグリーン アミタ㈱
- ㈱野村ハルブ製造㈱
- ㈱西部ガス㈱
- ㈱新菱
- 大日本印刷㈱ 戸畑工場
- 電源開発㈱ 若松事業所
- 日本環境設計㈱
- 日本コークス工業㈱
- 日本パワークラフト㈱
- 日本ロバ㈱
- ひびきエル・エヌ・ジー㈱
- BASF戸田バッテリーマテリアルズ合同会社
- ㈱安川電機 本社・八幡西事業所
- ㈱リサイクルエナジー

情報通信関連

- i6コンサルティンググループ㈱
- ㈱OCフロンティア
- ㈱NTTマーケティングアクト
- 新日鉄住金ソリューションズ㈱
- ㈱スターフライヤービジネスサービス
- セイコーエプソン㈱
- ㈱ゼンリン
- ソフトバンク㈱
- 大東コーポレートサービス㈱
- ㈱TMJ
- BEENOS㈱
- ビッドクルー㈱
- 富士ソフト㈱
- 富士通コミュニケーションサービス㈱
- 北九州サポートセンター
- 北九州黒崎サポートセンター
- マーズエジソン㈱
- 三井生命保険㈱
- ㈱メンバーズ
- ヤフー㈱
- JBSテクノロジ㈱
- ピープラットフォーム

物流関連

- ECLエーゼンシー㈱
- 大森運送㈱
- 花王ロジスティクス㈱
- 小倉運送㈱
- ㈱しまむら
- 住友電装㈱
- 第一港運㈱
- 大和ハウス工業㈱

トヨタ輸送

- トヨタ輸送㈱
- 日産トランスポート㈱
- 日本梱包運輸倉庫㈱
- 日本トランスシティ㈱
- フルーエクスプレス㈱

半導体関連

- 旭国際テックイオン㈱
- ㈱アドバンテスト
- ステラテック㈱ 北九州工場
- ㈱三井ハイテック 本社工場

素材・部材関連

- AGCエスアイテック㈱
- 大阪精工㈱ 九州工場
- 住友工業㈱
- 黒崎播磨㈱
- 小倉合成工業㈱
- 新日鉄住金化学㈱ 九州製造所
- 新日鉄住金 八幡製鉄所
- 新日鉄住金ステンレス㈱ 八幡製造所
- JNCマテリアル㈱
- ㈱大鉄ソーダ 小倉工場
- ㈱DAIKO TOOL
- 太陽インキ製造㈱ 北九州事業所
- 大和製罐㈱ 新戸畑工場
- 常石鉄工㈱ 若松スチール工場
- ㈱DNP高機能マテリアル
- ㈱DNPファイナロプトロニクス
- 東海カーボン㈱ 九州若松工場
- 東京製罐㈱ 九州工場
- 東邦金属㈱ 門司工場
- 東邦チタニウム㈱ 八幡工場・若松工場
- 日摩触媒化成㈱ 北九州事業所
- 日本鋳造㈱
- 日本鉄塔工業㈱ 若松工場
- ㈱日立金属若松
- ㈱PSF-JAPAN
- フロンティアカーボン㈱
- 三島光産㈱
- 三菱ケミカル㈱ 黒崎事業所
- 三菱マテリアル㈱
- 九州工場 黒崎地区
- 八幡電機精工㈱
- 吉川工業㈱

研究開発関連

- 新日鉄住金エンジニアリング㈱
- 北九州環境技術センター
- 日鉄住金テックスエンジニア
- 北九州学術研究都市
- アーテック㈱
- アイシン精機㈱ 九州開発センター
- ㈱ITS
- ㈱EnH Japan
- ㈱インフogram
- ㈱Windy
- ㈱AKシステム
- ㈱STEQ
- ㈱sMedio
- ㈱OHG研究所
- 華榮通商㈱
- カルソニックカンセイ㈱
- 環境エネルギー㈱
- ㈱環境フォトニクス
- ㈱Key Word Lab
- 京電子工業㈱
- ㈱K2R
- ㈱コイシ
- KOA㈱
- ㈱C&Gシステムズ
- ㈱シキハイテック
- 美研開発㈱
- ㈱Seed
- シャボン玉石けん㈱
- インター精工㈱

自動車関連

- 石川金属工業㈱
- PLASTIC OMIUM㈱ 北九州工場
- インター精工㈱

AGCオートモーティブ

- ウインドシステムズ㈱ 九州工場
- 太田精工㈱ 九州工場
- ㈱河村工機製作所 北九州工場
- ㈱九州イマセン
- 九州シロキ㈱
- サカエ工業㈱ 北九州工場
- ㈱JSP 北九州工場
- ジェット㈱
- ㈱ダイフク
- 千代田工業九州㈱
- ㈱デンソー九州
- 東洋コルク㈱ 小倉工場
- ㈱戸畑ターレット工作所
- ㈱ナノユニット
- 豊田合成㈱ 北九州工場
- ㈱ナミコ
- ㈱アリスタン 北九州工場
- 三井スタンピング
- 八幡金属㈱ 北九州工場
- ㈱ヨコヤマ精工 北九州工場

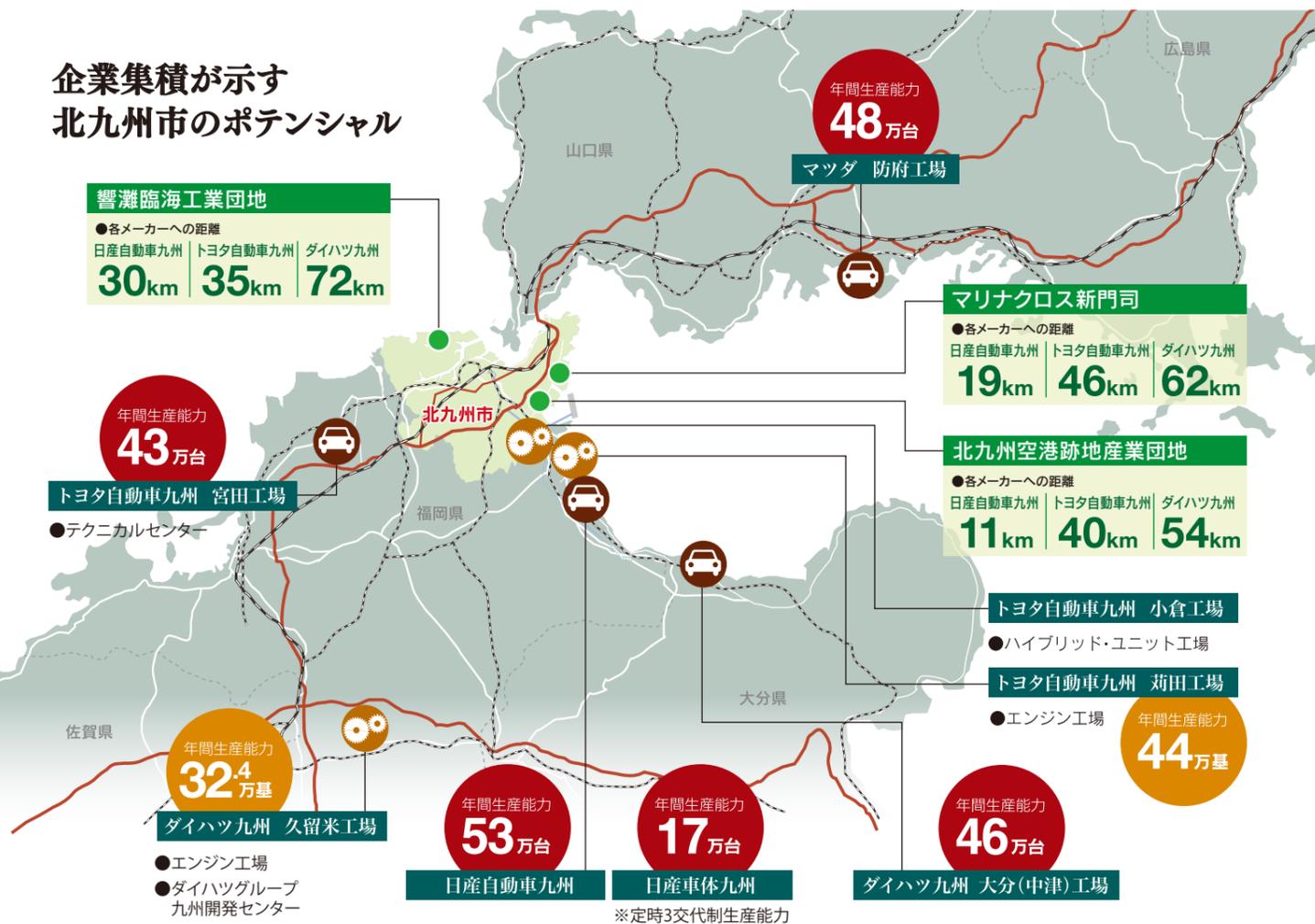
その他製造業

- エスジーグループハウス㈱
- エステ㈱ 九州工場
- 王子製袋㈱
- 大阪シーリング印刷㈱
- 北九州環境技術センター
- ㈱OCC 海底システム事業所
- 九州製紙㈱
- シャボン玉石けん㈱
- ㈱しるみず
- 新日鉄住金エンジニアリング㈱
- ㈱EnH Japan
- ㈱インフogram
- ㈱Windy
- ㈱AKシステム
- ㈱STEQ
- ㈱sMedio
- ㈱OHG研究所
- 華榮通商㈱
- カルソニックカンセイ㈱
- 環境エネルギー㈱
- ㈱環境フォトニクス
- ㈱Key Word Lab
- 京電子工業㈱
- ㈱K2R
- ㈱コイシ
- KOA㈱
- ㈱C&Gシステムズ
- ㈱シキハイテック
- 美研開発㈱
- ㈱Seed
- シャボン玉石けん㈱
- ワタキューセイモア㈱ 北九州営業所
- ㈱石炭灰総合研究所

完成車メーカーに囲まれる北九州市

日本を代表する自動車メーカーの工場が北九州市を囲むように立地しています。九州最大の工業地域として他にも様々な産業が集積しており、御社のビジネスにつながります。

企業集積が示す北九州市のポテンシャル



◎北部九州自動車生産台数の推移



◎東九州自動車産業連携事業 (パーツネット北九州事業)



平成28年4月に東九州自動車道(北九州-宮崎)が開通し、東九州地域の交通利便性が大幅に向上したことを契機に、北九州市・大分県・宮崎県の自動車関連企業団体で連携を深め、相互視察や取引拡大に向けた取組みを行っています。

人材の安定的確保

北九州市は市内におよそ100万人の人口を擁しており、通勤圏内である近隣市町村を含めるとその数は200万人になります。



人材供給に対する支援事業

コンタクトセンター事業者向け支援

- 人材発掘事業(職場見学の実施)
- 就職支援事業(市内コンタクトセンターのPR)
- 北九州コンタクトセンター協議会との連携

専門高等学校進路指導者意見交換会

- 進路指導教員と行政の意見交換会
- 担当教員との信頼関係醸成
- 地元高卒者の就職支援企業情報発信



学校への同行訪問

- 進路指導教員と企業人事担当者のマッチング
- 新卒予定者への企業情報の提供

合同会社説明会

- 新卒学生向け(年4回)
直近1年間の実績/延べ参加者数約1,500人、延べ参加企業数約380社
- 一般求職者・転職希望者向け(年2回)
直近1年間の実績/延べ参加者数約600人、延べ参加企業数約200社

豊富な理工系人材の安定的確保

北九州市の位置する福岡県は、関東、関西に次いで、全国でトップクラスの理工系大学及び高専、工業高校等の卒業生数を誇っており、北九州市及び近隣に多くの学校が集積し、安定した人材供給が可能です。

北九州市内及び近隣市町の教育機関

北九州市内及び近隣市町の教育機関位置図(理工系大学院、大学、工業高校等)

- 理工系大学院、大学
- 医学系大学
- 工業系高校
- 商業系高校
- 工業高等専門学校
- 理系専門学校、その他
- 情報系専門学校



北九州学術研究都市

2001年、北九州市は、将来に向けて産業都市として発展していくための知的基盤として、「北九州学術研究都市」を整備しました。

北九州学術研究都市には、理工学系の国・公・私立4大学や研究機関が一つのキャンパスを形成し、学生2,401人(うち留学生621人)、教員165人、研究員191人、企業46社が集積しています。

これらの集積を活用し、(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)が産学連携のコーディネータ役となり、国内外の大学・研究機関や企業との研究開発の支援を行っています。



1 北九州市立大学
国際環境工学部
大学院国際環境工学研究科



2 九州工業大学大学院
生命体工学研究科



3 早稲田大学大学院
情報生産システム研究科



A 産学連携センター
(1号館)



C 情報技術高度化センター
(3号館)



E 技術開発交流センター
(5号館)



B 共同研究開発センター
(IC試作センター)
(2号館)



D 事業化支援センター
(4号館)



F 学術情報センター
(図書室・情報処理施設)

4 福岡大学大学院
工学研究科

産学官連携の推進

(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)

北九州学術研究都市を中心に、地域に集積する大学・研究機関と産業界の連携をコーディネートする機関です。企業出身者をコーディネーターとして数多く配し、産学連携を推進するとともに、地域中小企業の経営支援やベンチャー企業の創出・育成等を行い、大学・企業等研究開発機関の集積に向けて取り組んでいます。

(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)

<http://www.ksrp.or.jp/fais/>

産学連携施設貸研究室のご案内

- 面積/約50㎡
- タイプ/事務系、化学系、IT系
- 賃料/2,000円/㎡・月
- 共益費/500円/㎡・月
- 光熱水費/実費相当



(例)50㎡の場合

1年間の賃借料
約150万円

(賃料 + 共益費) × 50㎡ × 12ヶ月
(2,000円 + 500円)

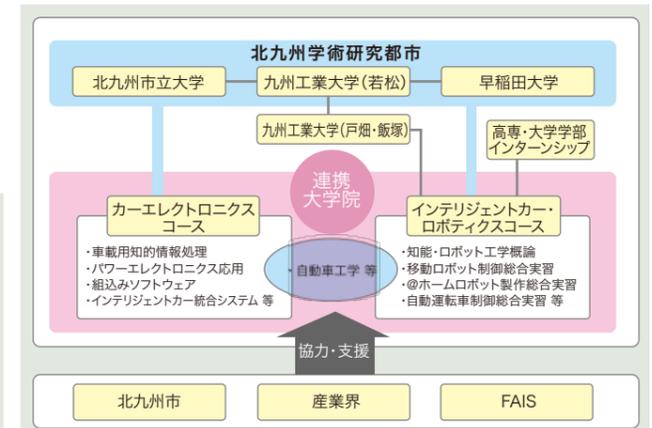
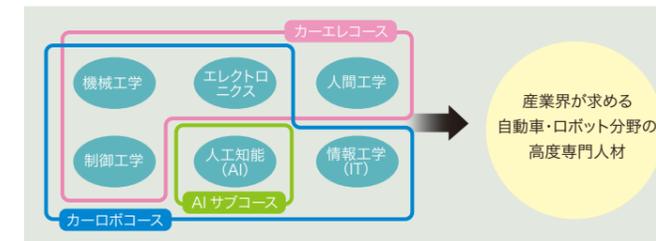


自動車・ロボット分野の高度専門人材の育成

北九州学術研究都市にキャンパスを構える九州工業大学、北九州市立大学、早稲田大学は、国公私立の連携により北九州市および公益財団法人北九州産業学術推進機構(FAIS)の支援を受けて、自動車の基本技術を学ぶ「カーエレクトロニクスコース(カーエレコース)」と、自動車・ロボットの智能化技術を実習主体で学ぶ「インテリジェントカー・ロボティクスコース(カーロボコース)」を開設しています。両コースでは、産業界のニーズに応じて、自動車とロボットの分野で次世代を担うリーダーとしての高度専門人材を育成します。平成29年度からはカーロボコースに、人工知能を重点的に学ぶ「AIサブコース」も設置しました。

3大学が連携して各大学が強みとする研究領域を担当し、単位互換制度を活用したカリキュラムを策定しています。さらに、自動車・ロボット関連企業の技術者らを迎えての「オフサイトミーティング」により、職業観の醸成を図ります。

これらのコースは、通常の研究科/学府の専攻での履修に付加されるコースです。履修生は入学直後に選抜され、修了要件を満たした履修生には修了証書が発行されます。



半導体分野の頭脳拠点形成

脳情報等の研究者が集積

北九州学術研究都市に集積する3大学(北九州市立大学・九州工業大学・早稲田大学)のほか、周辺の九州工業大学情報工学院(飯塚市)等広く研究者が集積しています。(公財)北九州産業学術推進機構半導体エレクトロニクス技術センターが、研究シーズとのコーディネートを行い、産学連携プロジェクトを推進します。

アナログ技術の人材の育成

企業の技術者や学生を対象に、半導体の設計から試作・評価を行う実践的な講座を開催しています(「アナログ半導体設計講座」「半導体応用技術講座」など)。

北九州市環境エレクトロニクス研究所

～次世代自動車、スマートグリッド、グリーンICT等のCO₂低減に貢献する世界トップレベルの研究拠点を形成～

(趣旨)

パワーエレクトロニクスを中心に、環境エレクトロニクス分野について、オープンイノベーションの拠点として、産業技術総合研究所、九州工業大学等、北九州学術研究都市の大学と連携し、研究開発・人材育成に取り組めます。



北九州市国家戦略特区

テーマ 高齢者の活躍や介護サービスの充実による人口減少・高齢化社会への対応

先進的介護・
高齢者活躍拠点の形成

創業・
雇用創出拠点の形成

国内外の交流・
インバウンド拠点の形成

認定された主な特区事業（平成29年12月末現在）

介護ロボット等を活用した「先進的介護」の実証実装

介護現場のニーズに即した介護ロボットの開発・導入を促進します。



シニア・ハローワークの設置

50歳以上の求職者を重点的に支援します。



エリアマネジメントの民間開放

道路でのオープンカフェ等によって、まちのにぎわいが生まれます。



郊外エリアにおける「特区民泊」

自然体験と地域住民との交流をテーマとした特区民泊を実施します。



特定実験試験局制度

電波を利用した実証実験を行う際に必要な免許の発給期間を1~2週間から即日短縮します。



汐風香る魅惑の「ワイン特区」

酒税法の特例措置を適用し、北九州産ワインの誕生を目指します。



空港アクセスバス関連規制の緩和

運行計画の届出期間を短縮(30日→7日前)し、時刻・ルート柔軟に設定した臨時バスを運行します。



特区指定地域では、新たな規制緩和に加えて、既存の約60のメニューの利用が可能

グリーンアジア国際戦略総合特区

目標 ● アジアの活力を取り込み、アジアから世界に向けて展開し、アジアと共に成長することを目指す

数値目標 ● 2020年までに約5兆円の追加売上高(国の目標『50兆円超』の約1割)

国の総合特区制度活用支援メニュー

- ① 規制・制度の特例措置(工場立地に係る緑地規制の特例等)
- ② 税制上の支援措置(法人税の特別償却/投資税額補助/所得控除の選択)
- ③ 金融上の支援措置(利子補給制度 融資額の最大0.7%補給)
- ④ 財政上の支援措置(関係省庁の予算制度を重点的に活用)

福岡県のグリーンアジア国際戦略総合特区特例

- ① 補助金
通常 設備投資額(用地取得費を除く)×2~3%
特区特例 上記の補助率(2~3%) + 5%加算 = 7~8%補助
- ② 不動産取得税の課税免除
通常 減免なし 特区特例 課税免除

に加えて

北九州市のグリーンアジア国際戦略総合特区特例

- ① 税制優遇措置
通常 固定資産税の減免なし
特区特例 固定資産税の3年間免除

※支援メニューを活用するためには、要件を満たす必要があります。詳しくはご相談ください。

北九州市環境未来都市



地域や都市(まち)の中で人が輝く、賑わい・安らぎ・活力のあるまち

北九州市は「環境未来都市」として、「環境対応」、「超高齢化対応」、「国際ビジネス・被災地復興支援」の3つを柱に、さまざまな取り組みを進めています。この取り組みは、国連の全加盟国で採択された「SDGs(持続可能な開発目標)」のゴールと大きく関連しており、今後は「SDGs」の達成に向けた取り組みとしても推進していきます。



環境対応

- ① 都市の低炭素化・省エネ化
- ② アジアの環境保全
- ③ 自然環境・生物多様性の保全
- ④ 資源リサイクル拠点の形成

超高齢化対応

- ① 身近な地域で健康づくりの推進
- ② 救急医療・リハビリテーション体制の充実
- ③ 地域全体で子どもや高齢者を見守るしくみづくり
- ④ 安心して子育て・教育できる環境づくり

国際環境ビジネス・被災地復興支援

- ① アジア低炭素化センターを核にした都市インフラの海外展開
- ② 被災地の復興を支援

環境・社会・経済の未来価値創造の多様な展開を目指す



海外水ビジネスの推進

国際技術協力から海外水ビジネスへ

国際技術協力の歴史

世界13カ国に196名の技術者など職員を派遣、世界155カ国に5,969名の研修員を受入。(平成29年11月末時点)

長年にわたり経験、ノウハウ、人材、相手国政府との緊密なネットワークを蓄積

官民一体の取り組み

北九州市海外水ビジネス推進協議会の設立
平成22年、全国に先駆けて、官民連携組織「北九州市海外水ビジネス推進協議会」を設立し、上下水道の幅広いニーズに対応できる体制を構築。



水ビジネスの国際戦略拠点

- ビクターセンター(日明浄化センター管理棟)
・地元企業の技術をPRする場として活用。
- ・上下水道に係るセミナーや海外からの研修員受入を実施。
- 北九州ウォータープラザ
・海水淡水化と下水の膜処理を組み合わせた先進の造水システム。

人、技術、情報が活発に往来する水インフラのショーケース

海外水ビジネスの取り組み状況

(受注案件実績 52件/平成29年11月末時点)



ニーズに対応した産業用地

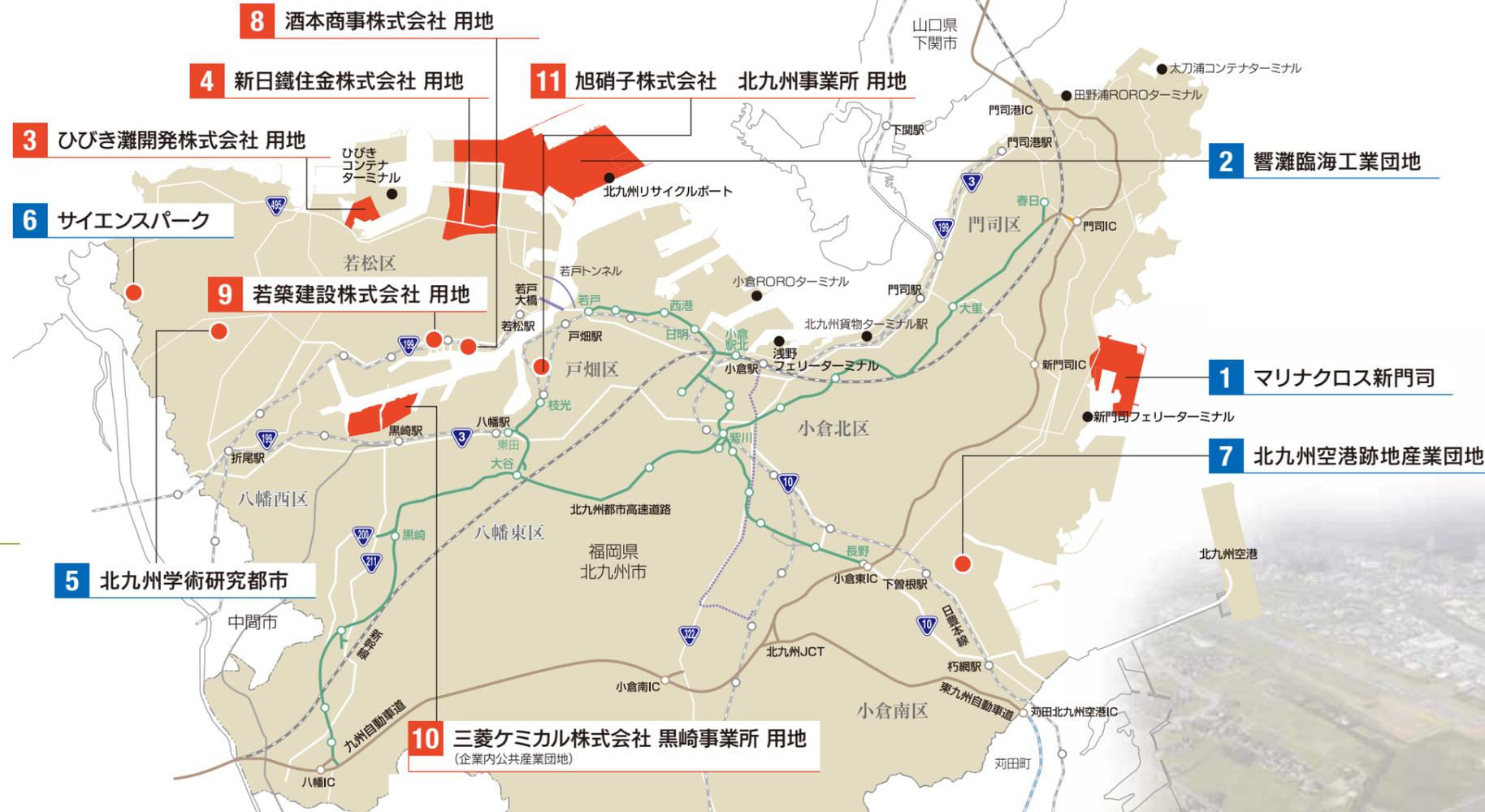
質の高い豊富な人材を有する北九州市。市内を縦横無尽に走る高速道路網、鉄道、大型港湾施設、海上空港により、多様な物流手段が確保できる北九州市。ここは、製造・物流拠点として最適な地。そして、それを実現できる産業空間が広がります。様々なニーズに対応し、この地から始まるビジネスをバックアップします。

賃貸物件にもスピーディーに対応

長期賃貸が可能な用地もご提案できます。また、貸工場や貸倉庫・貸オフィスなどのニーズに対しても、不動産業者との連携や市独自の物件情報をもとに、速やかに対応します。

大規模な産業用地 ここから始まる 新たなビジネス

陸・海・空の物流インフラを組み合わせることにより、多様な物流手段を確保でき、企業進出にあたって市がワンストップでサポートします。



産業用地一覧

■市有地 ■企業用地



1 マリナクロス新門司
●分譲面積/約8.7ヘクタール(3,800㎡~83,300㎡/区画)
●価格/23,100円/㎡
●用途地域/準工業地域



2 響灘臨海工業団地
●分譲面積/約3.9ヘクタール(2,100㎡~22,300㎡/区画)
●価格/20,000円・16,000円・20,500円/㎡
●用途地域/工業専用地域、準工業地域



3 ひびき灘開発株式会社 用地
●分譲面積/約7.3ヘクタール(3,770㎡~/区画)
●価格/19,400円~23,700円/㎡(要相談)
●用途地域/準工業地域



4 新日鐵住金株式会社 用地
●分譲面積/約171ヘクタール
●用途地域/工業専用地域、準工業地域



5 北九州学術研究都市
●分譲面積/約25ヘクタール
●用途地域/準工業地域(地区計画あり)



6 サイエンスパーク
●分譲面積/約7.6ヘクタール
●価格/26,400円/㎡(平成29年度標準地価)
●用途地域/準工業地域(地区計画あり)



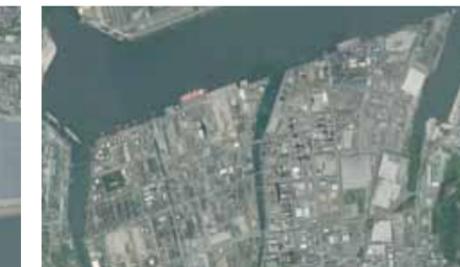
7 北九州空港跡地産業団地
●分譲面積/約9.7ヘクタール
●用途地域/工業地域(地区計画あり)



8 酒本商事株式会社 用地
●分譲面積/約8.2ヘクタール
●用途地域/準工業地域



9 若築建設株式会社 用地
●分譲面積/約7.6ヘクタール
●価格/25,000円~28,000円/㎡
●用途地域/工業地域、準工業地域



10 三菱ケミカル株式会社 黒崎事業所 用地
企業内公共産業団地モデル事業
●提供可能面積/2,000~80,000㎡
●用途地域/工業専用地域



11 旭硝子株式会社 北九州事業所 用地
●提供可能面積/約35.3ヘクタール
●用途地域/工業専用地域

マリナクロス新門司 「新門司地区」

海・陸・空の複合輸送を駆使できる物流拠点

九州の最北端に位置し、高速道路にわずか5分でアクセスできるロケーションは、九州だけにとどまらず、中国地方への最適物流が実現できる九州でも有数の物流団地です。

また、団地内には西日本最大級のフェリーターミナルを擁し、関東・関西圏へのグリーン物流を実現します。

現在、トヨタ自動車の物流拠点など約100社の企業が立地しています。

特に東九州自動車道の開通により、本州、九州への結節点としての優位性が高まり、西日本における物流拠点として物流企業の集積が加速しています。

用地概要

所在地	北九州市門司区新門司北二丁目	
面積	約87,000㎡	
申込期間	随時受付中	
分区	商港区	
用途地域	準工業地域	
建ぺい率及び容積率	建ぺい率60% 容積率200%	
インフラ	用水	上水道
	排水	処理主体一個別企業 排水先 瀬戸内海
	電力	特別高圧(66kv)(造成地入口まで) 高圧(6kv)

分譲区画及び面積

区画	面積
⑤	83,300㎡ (25,200坪)
⑧	3,800㎡ (1,100坪)

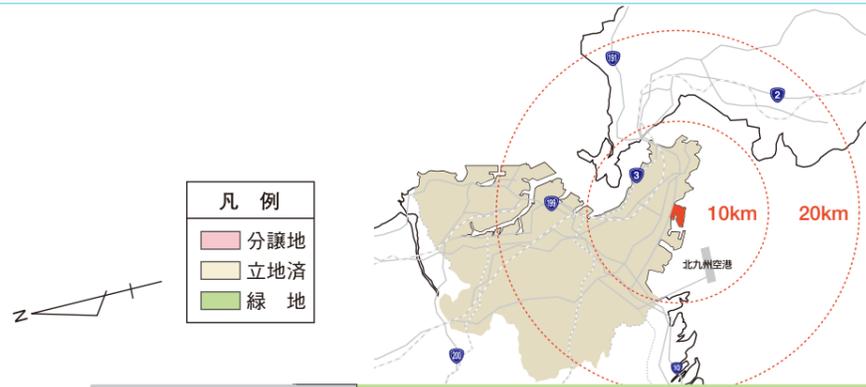
※分割が出来る区画もありますのでご相談ください。

分譲価格 平成30年度分譲価格

⑤・⑧ **23,100円/㎡**

(約76,300円/坪)

※区画等の条件によりましてはお問合わせください。



マリナクロス新門司主要地点までの距離

- 新門司インターチェンジ 2km (5分)
 - 門司インターチェンジ 5km (8分)
 - 都市高速大里ランプ 5km (8分)
 - JR門司駅 6km (10分)
 - JR小倉駅 12km (20分)
 - 北九州貨物ターミナル駅 8km (15分)
 - 太刀浦コンテナターミナル 10km (16分)
 - 北九州空港 20km (35分)
- ※()内は車での移動時間



響灘地区 大型港湾施設に隣接する広大な産業用地

地区内には、-15mの大水深を擁する高いポテンシャルを秘めた「ひびきコンテナターミナル」を配すととも、北九州市が有する24時間空港やフェリー、RORO船、JR貨物ターミナルの物流インフラを活用した物流網の構築が可能となっています。

日本とアジアを結ぶゲートウェイとして、製造・物流の拠点として、多くの企業から熱い注目を集めております。

新たな事業をお考えの皆様にも、事業展開の場として、是非ご活用ください。

また、同地区では、「グリーンエネルギーポートひびき」事業(※1)に基づき、風力発電産業をはじめとした環境・エネルギー産業の集積を図っています。

※1：響灘地区のポテンシャルを活かし風力発電産業の集積を図ることで、風車の実証研究、製造、物流、メンテナンスを一貫して担う環境を整え、国内風力発電産業の国際競争力を強化し、同地区のアジアにおける風力発電産業の総合拠点化を目指すもの。

響灘地区主要地点までの距離

- 都市高速若戸ランプ 4km(6分)
- 都市高速黒崎ランプ 17km(20分)
- JR若松駅 3km(5分)
- JR小倉駅 10km(15分)
- 北九州貨物ターミナル駅 16km(20分)
- 北九州空港 31km(40分)

※()内は車での移動時間



響灘臨海工業団地 「響灘地区」

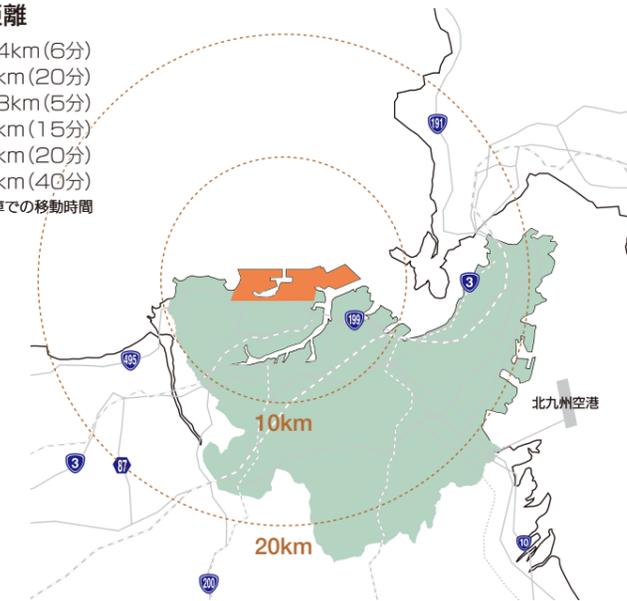
大型港湾施設と一体となった産業団地を目指して

広大な用地を持ち、地区内に整備された豊富な港湾インフラにより、原材料や製品の海上輸送に適した工業団地で、ブリヂストンを始め、製造業を中心とした数多くの企業立地が進んでいます。

また、中国を始めとするアジアの国々に近接しており、アジア諸国と連携した生産拠点としても最高のロケーションです。さらに団地を含めた響灘地区は「次世代エネルギーパーク」として認定されており、今後、製造業だけではなく、グリーンエネルギー関連産業の集積も期待されています。

響灘地区主要地点までの距離

- 都市高速若戸ランプ.....4km(6分)
 - 都市高速黒崎ランプ.....17km(20分)
 - JR若松駅.....3km(5分)
 - JR小倉駅.....10km(15分)
 - 北九州貨物ターミナル駅..16km(20分)
 - 北九州空港.....31km(40分)
- ※()内は車での移動時間



分譲地
分譲地(国有埋立地)
立地済
緑地

用地概要

所在地	北九州市若松区響町一丁目	
面積	約38,600㎡	
申込期間	随時受付中	
分区	工業港区(⑧のみ商港区)	
用途地域	工業専用地域(⑧のみ準工業地域)	
建ぺい率 及び容積率	建ぺい率60% 容積率200%	
インフラ	用水	上水道、工業用水
	排水	処理主体一個別企業 排水先 一瀬戸内海
	電力	特別高圧(66kv、22kv) 高圧(6kv)
	ガス	都市ガス供給区域

分譲区画及び面積

区画	面積
②	22,300㎡ (6,750坪)
⑥	6,900㎡ (2,100坪)
⑧	2,100㎡ (640坪)
⑨	7,300㎡ (2,210坪)

※上記区画を分割することも出来ますのでご相談ください。

分譲価格 平成30年度分譲価格

- ②⑥ **20,000**円/㎡ (約66,100円/坪)
※標準値からの比率によります。
区画等の条件により異なりますのでお問い合わせください。
- ⑧ **16,000**円/㎡ (約52,800円/坪)
- ⑨ **20,500**円/㎡ (約67,700円/坪)



ひびき灘開発株式会社 用地 「響灘地区」

水深-15mの岸壁を有するひびきコンテナターミナルの直背後に位置する好立地。
同コンテナターミナルを活用することで、アジアと繋がる最適な物流拠点用地です。

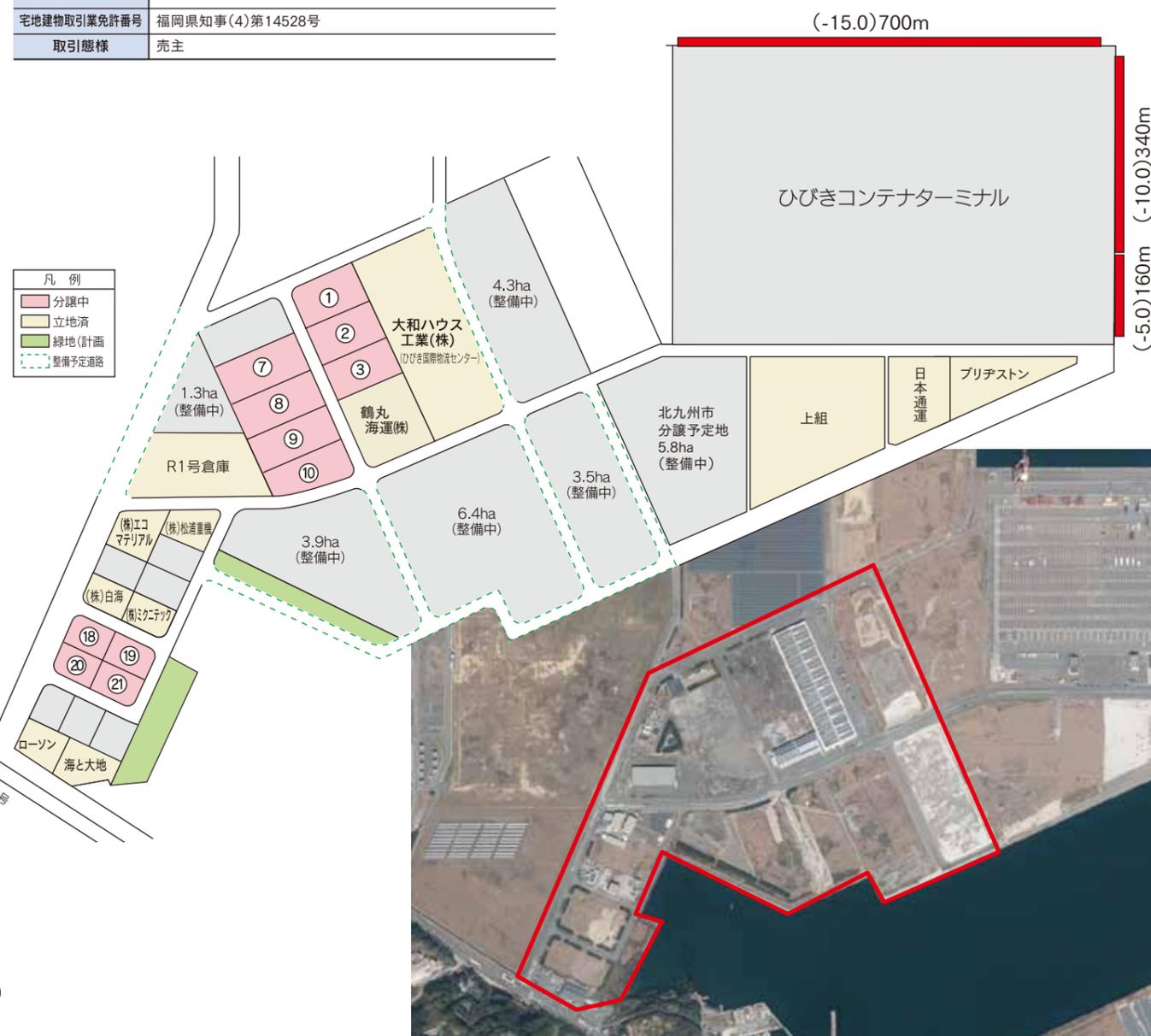
大型港湾施設の直背後に位置する港湾物流拠点用地

用地概要

所在地	北九州市若松区響町三丁目1番 (ひびきコンテナターミナル背後地)
面積	約73,460㎡(1区画:3,410㎡~)
開発行為番号	平成14年4月1日付 北九州市指令建都指宅(市)第13-36号
分譲方法	公募分譲(随時行います)
地目	雑種地
用途地域	準工業地域(臨港地区・商港区)
建ぺい率及び容積率	建ぺい率60%、容積率200%
インフラ	用 水 上水道:北九州市 排 水 下水道:無(浄化槽設置要) 雨水排水 前面道路に雨水排水管完備 電 力 特別高圧(66kv、22kv) 高圧(6kv) ガ ス プロパンガス
宅地建物取引業免許番号	福岡県知事(4)第14528号
取引態様	売主

分譲区画/価格

区画	面積	分譲価格(㎡単価)	区画	面積	分譲価格(㎡単価)
①	7,680㎡	19,400円	⑱	4,150㎡	23,700円
②	7,720㎡	19,800円	⑲	3,910㎡	23,700円
③	7,720㎡	19,800円	⑳	4,120㎡	23,700円
⑦	8,810㎡	19,800円	㉑	3,770㎡	23,700円
⑧	8,810㎡	19,800円			
⑨	8,800㎡	19,800円			
⑩	7,970㎡	21,000円			



新日鐵住金株式会社 用地 「響灘地区」

広大な用地と整備されたインフラで戦略的事業用地として分譲中です。



大型港湾施設に隣接する 広大な産業用地

用地概要

所在地	北九州市若松区向洋町、安瀬
面積	約171ha
分区	工業港区(150ha・13ha・8.4haのみ)
用途地域	①工業専用地域(150ha・13ha・8.4ha) 建ぺい率60%/容積率200% ②準工業地域(上記以外) 建ぺい率60%/容積率200%
用水	上水道、工業用水
排水	処理主体一個別企業 排水先一安瀬水路、ひびき川
電力	特別高圧(66kv、22kv) 高圧(6kv)
分譲価格	要相談

北九州学術研究都市

大学、研究機関、産学連携施設等を主体とした大規模な研究開発拠点化用地で自動車・ロボット・半導体などの研究開発型企業や実証フィールドに最適な用地です。



理工系大学、研究機関が集積する研究開発拠点化用地

用地概要

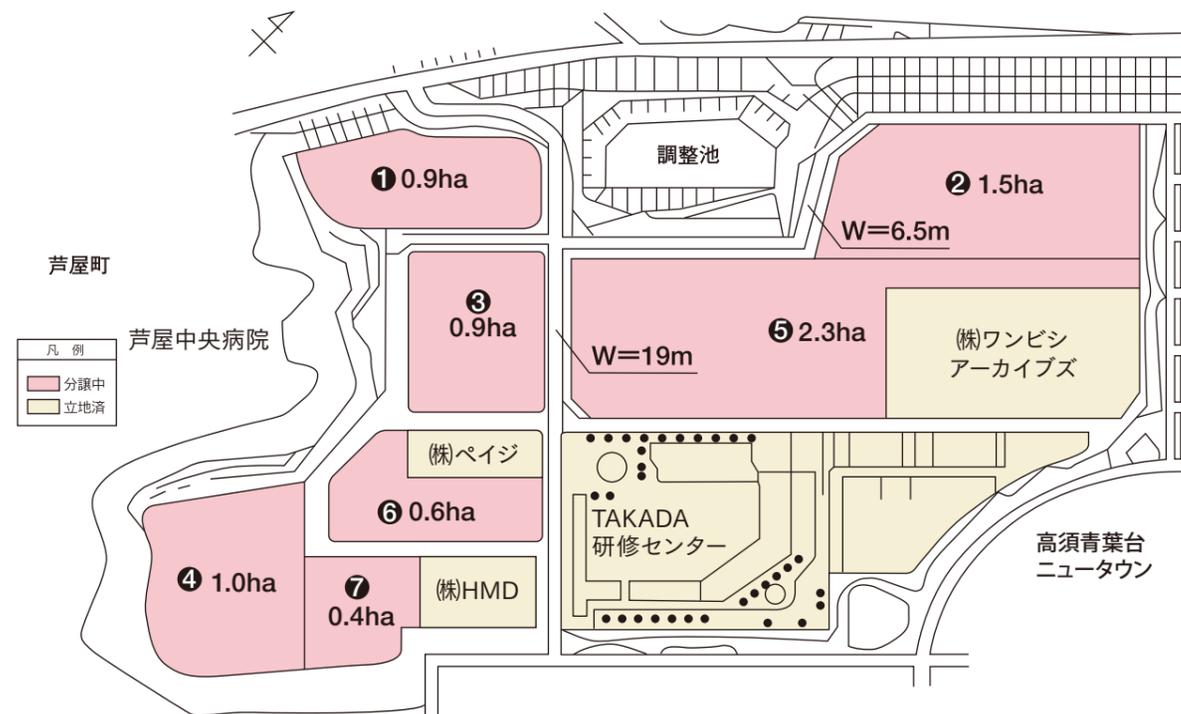
所在地	北九州市若松区ひびきの北	
面積	約25ha	
用途地域	準工業地域（地区計画あり）	
建ぺい容積	建ぺい率60%、容積率200%	
インフラ	用水	上水道
	排水	下水道
	電力	高圧(6kv)
	ガス	都市ガス供給区域

分譲区画/価格

区画	面積	分譲価格(㎡単価)
①	約6ha	30,800円
②	約7,900㎡	32,000円
③	約3,000㎡	32,800円
⑥	約1ha	38,900円
⑦	約16ha	要相談

サイエンスパーク

快適な住環境として名高い高須青葉台ニュータウンの一角に位置しており、隣町の芦屋中央病院と隣接し、また、強固な地盤(N値50以上)が特徴でデータセンター等にも向いています。周囲は響灘緑地など豊かな緑に恵まれ、研究施設や福祉関連施設に最適な用地です。



研究・研修施設や福祉関連施設などの立地に最適

用地概要

所在地	北九州市若松区青葉台西六丁目	
面積	約7.6ha	
分譲方法	随時受付中	
地目	宅地	
用途地域	準工業地域（地区計画あり）	
建ぺい率及び容積率	建ぺい率50%、容積率120%	
インフラ	用水	上水道
	排水	下水道
	電力	高圧(6kv)
	ガス	都市ガス供給区域

分譲区画及び面積

区画	面積
①	9,000㎡ (約2,727坪)
②	15,000㎡ (約4,545坪)
③	9,000㎡ (約2,727坪)
④	10,000㎡ (約3,030坪)
⑤	23,000㎡ (約6,970坪)
⑥	6,000㎡ (約1,818坪)
⑦	4,000㎡ (約1,212坪)

地区計画の用途

- ①、②：研究開発・生活関連施設地区
- ③、④：研究開発・福祉関連施設地区
- ⑤、⑥、⑦：研究開発地区

分譲価格

平成29年度標準地価格

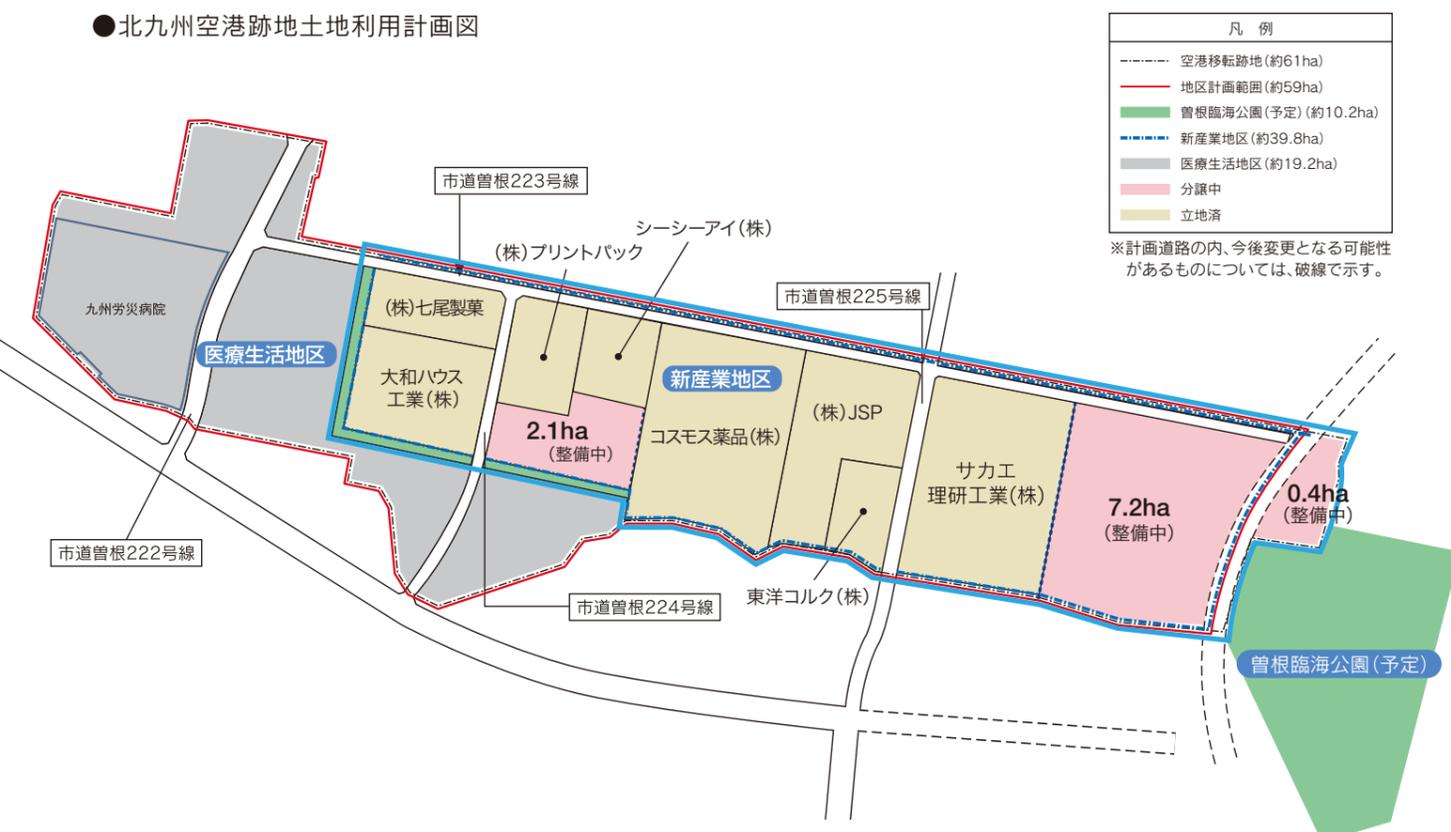
①～⑦ **26,400**円/㎡(約87,120円/坪)



北九州空港跡地産業団地

九州自動車道やJR駅に近接し、交通利便性に優れていることや、全ての産業インフラが整備された大規模な産業団地です。

●北九州空港跡地土地利用計画図



交通アクセスに優れ大規模な用地が確保できる産業用地



用地概要

所在地	北九州市小倉南区曽根北町	
面積	約9.7ha	
用途地域	工業地域(地区計画あり)	
インフラ	用水	上水道、工業用水(原水)
	排水	下水道
	電力	特別高圧(22kv近隣にあり) 高圧(6kv)
	ガス	都市ガス供給区域

分譲価格

要相談

酒本商事株式会社 用地

市街地に近接した工業用地であり、若戸大橋に近く、市内外へのアクセスが充実しています。

穏やかな洞海湾に面した土地

用地概要

所在地	北九州市若松区くきのうみ中央	
面積	約8.2ha	
用途地域	準工業地域	
建ぺい率及び容積率	建ぺい率60%、容積率200%	
インフラ	用水	上水道
	排水	下水道整備予定
	電力	高圧(6kv近隣にあり)
	ガス	都市ガス供給区域

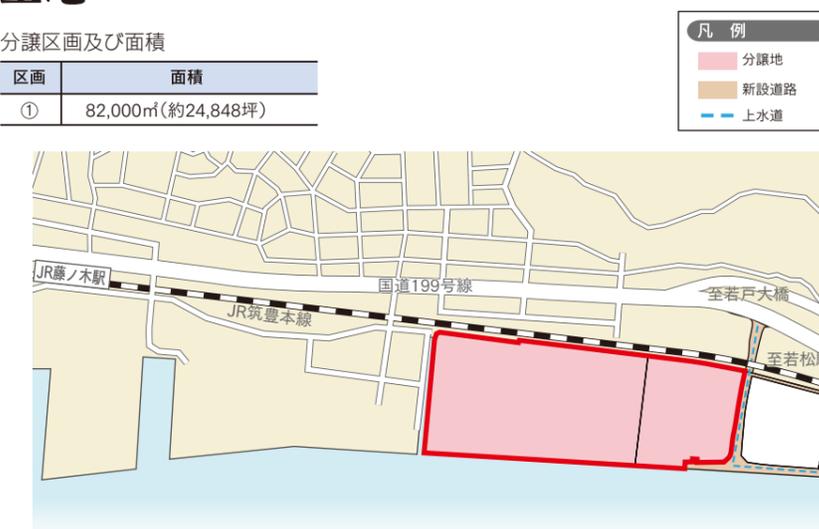
分譲区画及び面積

区画	面積
①	82,000㎡(約24,848坪)

分譲価格

分割要相談

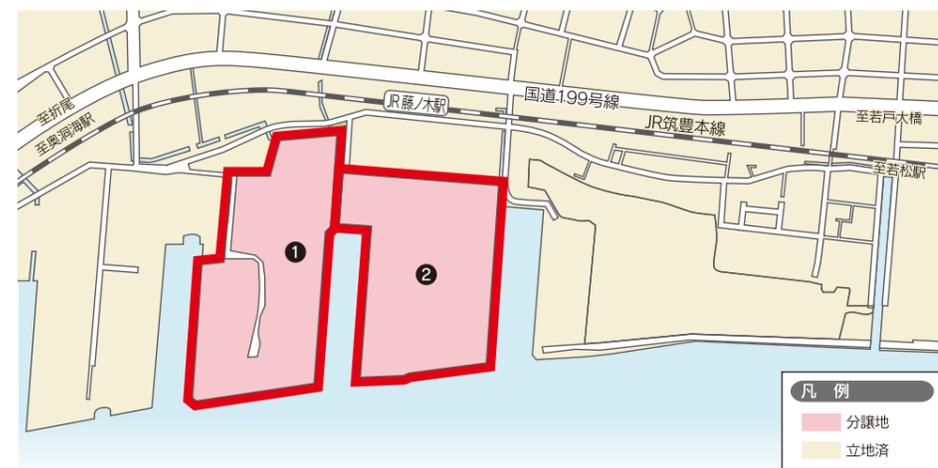
要相談



若築建設株式会社 用地

二島工業団地に近接した工業用地。国道沿いには住宅地があり、JR筑豊本線藤ノ木駅が近いため、通勤に便利な職住近接のロケーションです。

穏やかな洞海湾に面した土地



用地概要

所在地	北九州市若松区大字藤ノ木	
面積	約7.6ha	
分区	工業港区	
用途地域	工業地域・準工業地域	
建ぺい率及び容積率	建ぺい率60%、容積率200%	
インフラ	用水	上水道
	排水	下水道
	電力	高圧(6kv)
	ガス	プロパンガス

分譲区画及び面積

区画	面積
①	39,700㎡(約12,000坪)
②	36,300㎡(約11,000坪)

分譲価格

応相談

25,000円/㎡~**28,000**円/㎡
(約82,640円/坪~約92,560円/坪)

企業内公共産業団地モデル事業

三菱ケミカル株式会社 黒崎事業所用地

三菱ケミカル株式会社黒崎事業所内の未利用地を企業と自治体が共同で整備し、公共産業団地として提供する「企業内公共産業団地モデル事業」を平成24年度より実施しています。
事業所内の充実したインフラや基礎化学品の供給など、初期投資の大幅な削減やランニングコストの大幅な低減により、企業立地をサポートします。

用地概要

土地所有者	三菱ケミカル株式会社
所在地	北九州市八幡西区黒崎城石1番1号



工業ガス製造設備 埠頭 石炭火力発電所

充実したインフラ設備

- 電力 → 自家発電(石炭火力発電)、買電(九州電力)
- 蒸気 → 高圧蒸気・中圧蒸気・低圧蒸気
- 用水 → 工業用水(北九州市、自家用水)・上水他
- 工業ガス → 窒素・酸素・二酸化炭素
- 排水 → 活性汚泥処理
- 産業廃棄物 → 焼却炉等

物流インフラ

- 埠頭、棧橋 → 埠頭2カ所(最大:載貨重量トン13,500t、喫水8.4m)・棧橋7カ所(危険物荷役可能、ローディングアーム荷役)
- トラック計量器 → 3基(秤量50t、載せ台3m×15m)
- トラック通用門 → 3ヶ所(カードによる出入管理)
- コンテナヤード → 5トンコンテナでの鉄道輸送可

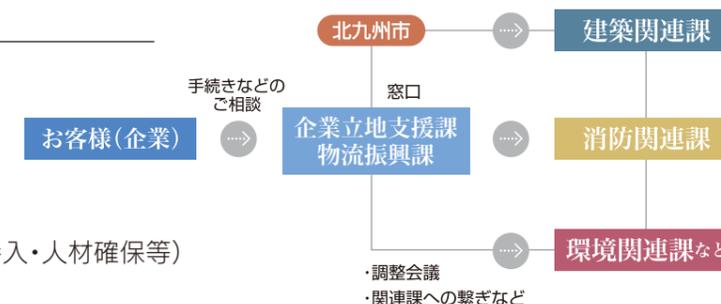
提供可能基礎化学品

硫酸、塩酸、硝酸、メタノール、アンモニア、苛性ソーダ、酸素・窒素、炭酸ガス

ワンストップによる行政のバックアップ《サービス》

様々な行政支援

- 企業進出に伴うワンストップサービス
- 助成金制度、融資制度
- 工場立地法に関する相談
- 中小企業支援センターによる支援
(経営相談・資金調達・起業・研究開発・事業参入・人材確保等)



北九州市のワンストップ体制

- 企業進出に伴う行政手続きを北九州市が単独かつワンストップで対応
- ※ お客様のご要望に併せて、手続き関連部局との連絡調整や調整会議の開催などのフォローアップを行います。

北九州市で対応できる行政手続(ほとんどの許認可は北九州市で対応可能)

主な行政手続の例	対応状況
建築基準法	北九州市が単独許認可
消防法	北九州市消防局の同意
大気汚染防止法	北九州市が許認可
水質汚濁防止法	北九州市が許認可
騒音規制法	北九州市が許認可
振動規制法	北九州市が許認可
工場立地法	北九州市への届出(一部地域では条例により緑地面積率を5%下げています)※敷地外緑地については個別にご相談ください

企業間連携 北九州市が行っている、企業と企業を結ぶ様々なサービス

◎ 中小企業支援センター <http://www.ktc.ksrp.or.jp>

企業検索 北九州市内の中小製造業の技術・製品情報等まとめたデータベース

販路格大 展示会・商談会情報、受発注情報、市場動向

■ 北九州技術マップ <http://b2b.ktc.ksrp.or.jp>

人材確保支援

- 北九州しごと☆まるごと情報局 企業応援サイト http://www.shigotomarugoto.info/company_pr/
本サイトへ企業や求人の登録をすると、北九州市が運営する下記の就職支援サイト等へ掲載できます。
※ご利用には、一部条件があります。詳しくはサイトをご確認ください。

《新卒学生採用情報》

- キタキュー就職ナビ [\(http://www.kitakyushushoku.com/\)](http://www.kitakyushushoku.com/)
- 学生のための地元就職応援サイト [\(http://www.shigotomarugoto.info/ui-turn/gakusei/\)](http://www.shigotomarugoto.info/ui-turn/gakusei/)

《一般求人》

- 北九州市U・Iターン応援プロジェクト [\(http://www.shigotomarugoto.info/ui-turn/\)](http://www.shigotomarugoto.info/ui-turn/)
※なお、若者ワークプラザ北九州 [\(http://www.shigotomarugoto.info/wakamono/\)](http://www.shigotomarugoto.info/wakamono/)でも求人情報をお預かりできます。

- サービス内容
- ① 求職者へ企業の魅力を効果的に発信!
 - ② 無料で職業紹介サービスの利用が可能!(一般求人に限ります)
 - ③ 市主催の就職イベント(合同会社説明会等)を優先的にご案内!

立地後も事業推進、雇用の確保など、様々な面で継続サポート

旭硝子株式会社 北九州事業所用地

市街地に近く、都市高速道路やコンテナターミナルへのアクセスも良い好立地。
用地内にある既存インフラや空き工場などの活用による初期投資を低減した企業立地をご提案します。

用地概要

土地所有者	旭硝子株式会社
所在地	北九州市戸畑区牧山5丁目1番1号
敷地面積	約353,000㎡
契約条件	賃貸借契約のみ

インフラ設備

- 電力 → 買電(九州電力)
- 用水 → 工業用水、上水(北九州市)
- ガス → 都市ガス
- 排水 → 下水道なし(浄化槽設置要)

物流インフラ

- 棧橋 → プライベートパース 約400m、喫水 8.4m、最大 10,000t
- トラック計量器 → 1基
- 接道状況 → 県道57号線
- 都市高速 → 枝光IC 約5分

用途地域 工業専用地域
建ぺい率 60%、容積率 200%



ロボット導入支援事業《サービス》

地元企業の生産性向上やものづくり力強化を支援します



産業用ロボット導入支援センター

支援内容▶▶▶ **相談窓口** + **人材育成** + **開発支援** + **情報発信**

◎北九州市産業用ロボット導入支援補助金 (産業用ロボットを導入することで生産性向上を図る中小企業を応援する補助金)

補助対象事業 北九州市内において、産業用ロボットを導入することにより生産性の向上を図る事業
 補助対象企業 北九州市内の中小企業
 補助内容 ●補助上限額 500万円/件 ●補助対象経費 生産ラインへのロボット導入経費(搬入、据付経費含む)、導入に伴う付帯経費(ロボット活用に必要な技術指導の受入に要する経費等)
 ●補助率 1/2以内

地元製品街かどショールーム事業

新成長戦略のリーディングプロジェクトの一つとして、北九州市内で生産された地元製品が、市民・地域企業・行政等で活用されるよう、様々な取組みを行っています。この一環として、北九州エコプレミアム認定製品や北九州オンリーワン認定企業等の地元製品を、多くの方々にPRすることを目的に、市内企業のご協力のもと、「街かどショールーム」を開催しています。また、地元製品PRのためのホームページも開設しています。

(URL: <http://kitakyu-kigyorichi.jp/e-cha/>)



工業用水道事業 政令市で、一番安価な工業用水道料金



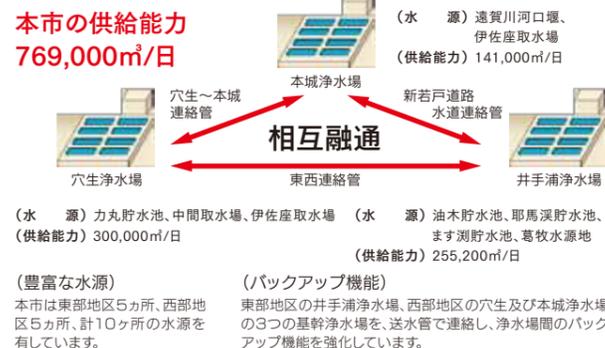
供給能力 254,000m³/日 契約会社 68事業所
 契約水量 179,620m³/日(H29.4.1現在)

政令市で一番の **低料金** 二部料金制で **さらにお得** **優遇制度** あります

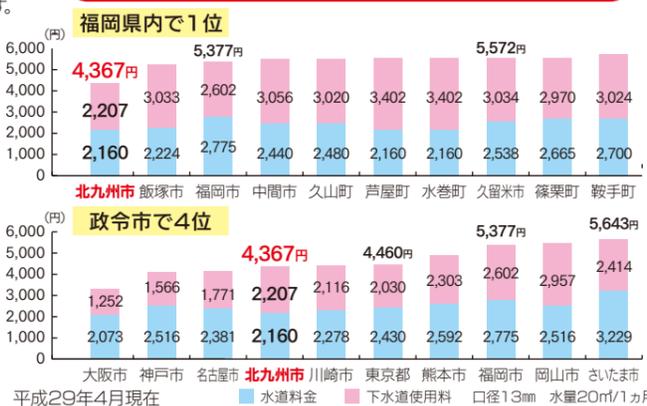
契約水量	使用料金	基本料金	基本使用料金
300m ³ /日以上	23.5円	19.5円	4円
300m ³ /日未満	38円	34円	4円

上下水道事業 地震・湧水などの災害や事故に強い水道

本市では、地震・湧水などの場合でも、浄水場・管路の耐震化や水源の多様化、他の浄水場からの応援給水(相互融通)により、影響の範囲を少なくすることができます。



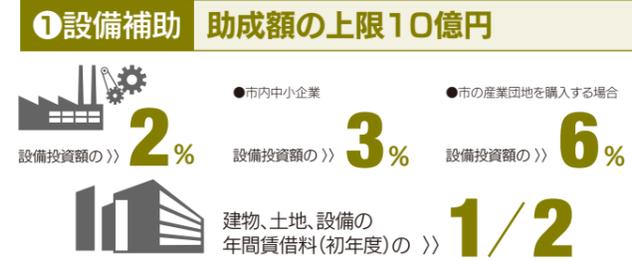
福岡県内で1番安い上下水道料金



充実した補助メニュー《インセンティブ》

●ご利用にあたっては対象業種・要件等必要となります。
 ●ご利用にあたっては、**事業着手前に事業計画書を提出する必要があります。**

◎企業立地促進補助金



◎雇用補助 助成額の上限なし



本社機能等の移転・拡充や市内工場の集約等に特化

①設備補助 助成額の上限5億円

企業の大規模な本社機能等の移転・拡充や本社機能等が入居可能なオフィスビルの建設企業

新規の雇用者数に応じて最大 **33%** 設備投資額の>>



企業の一定規模の本社機能等の移転・拡充や市内企業のマザー工場化・拠点の集約等

設備投資額の>> **6%**

②雇用補助 助成額の上限なし

●新規常用雇用 (正社員に限る) ※但し、短時間労働者の場合



●市内中小企業 設備投資額の>> **7%**

●市の産業団地を購入する場合 設備投資額の>> **10%**

◎オフィス立地促進補助金

市内オフィスビルに事業所を設置する企業(市外企業「新設」または現事業所に加えて新たな事業所を設置する市内企業(増設))

①賃料補助 助成額の上限1500万円

(立地後3年間の雇用計画が100人以上の場合は、1億5千万円)



②雇用補助 助成額の上限なし

(立地後3年間の交付対象の新規常用雇用者が対象) ※各年において純増員数に限る。



◎企業立地促進資金融資

①対象経費 用地費、工場、事業所等の建設費(機械設備を含む)、工業用水道工事費、特別高圧電力工事費負担金

②返済期間 10年以内(据置2年以内を含む)

③利用可能額 「対象経費」の80%以内で、1企業あたり10億円以内

④貸出利率 **年1.45%** ※変動する可能性があります。



上記北九州市の支援制度に加え、国・福岡県の支援制度併用による「3階建て」の補助を受けることも可能